

施設で活躍するボランティア

当事業団の施設では、ボランティア養成講座等を行っておりますが、日頃から、数多くのボランティアの方に様々な場面で活動していただいています。今回は、障がい者スポーツセンター（さん・さんプラザ）で活躍するボランティアの方々の活動の様子をご紹介します。



障がい者スポーツセンター（さん・さんプラザ）のボランティアを紹介します！

さん・さんプラザでは、スポーツ教室やサークルのお手伝いから、様々な大会やイベントの運営まで、多くのボランティアが活躍されています。



ボランティアの活動と魅力は…

障がい者のトレーニングやリハビリの補助の他に、バドミントン、バレーボール、ボッチャ等、様々な競技で使用する用具の準備や練習相手、サークル活動や教室での指導、大会やイベントの運営等、活動の場は多岐にわたっています。

さん・さんプラザでのボランティア活動では、スポーツやリハビリに取り組む方々の情熱や姿勢を通して、障がい者スポーツの魅力を感じていただくことができると思います。

「卓球バレー大会」での活動紹介

平成29年7月16日に開催された「第6回福岡卓球バレー大会」でのボランティア活動の様子をご紹介します。

この大会でのボランティアの活動内容は主に審判、副審判、得点、ボール拾いの4つを行っています。（卓球バレーは、一つの卓球台で6人対6人が1個のピン球を打ち合う競技です。）



まず、卓球バレーに関する競技及び注意点の説明や、審判の講習会が行われます。



審判や副審判、得点、ボール拾いの役割分担を行い、実際に大会のボランティアとして参加していただきます。